

## 天溪 2014 年「夏のアルプス・オートルート 11 日間」

### 第 2 部

7 月のアルプスは 30 年来の天気の良いさとかで前半のハイライト、デイス小屋からシェイロン氷河横断はあいにく雨になってしまいました。しかし、後半は天気が持ち直し、ツェルマツトまでトランの科尔(2916m)、マインドパス(2790m)、オウガストボードパス(2894m)と 3 カ所の峠を毎日一つ越えて行きました。この一つが曲者で平たく言うと毎日 1000m 前後のアップ & ダウンの繰り返し。旅の後半、疲れが溜まった体には堪えます。



(ベブラン 7/23 日)

#### ○トランの科尔

朝起きると何と快晴！ ダン・ブランシュ(4357m)が名前の通り牙の様に尖った頂を見せていました。

‘何故 1 日早く晴れないのだ’などと恨めしく思いつつ昨日見えなかった山々(モンブランシェイロン、ピンダアローラ)を見渡たしながらも、ご機嫌な天気に足取軽く。牛の散歩のカーベル音を聞きながら標高を上げ、毎年美しいお花畑を登りきるとトランの科尔に。科尔からの下りにもエーデルワイスの群生を発見、エーデルワイスは石灰質の土壤(石)を好むようです。



(アローラ方面 7/23 日)



### ○マイドパス

チナールの朝は雨音で起床。またかと思いながら空を見上げると南天は雨雲、北天は晴れ。大陸の高気圧と地中海の高気圧が上空でせめぎあっている様子。交通機関を使いセントルーを通りテノウサへ。するとはるか遠くにマッターホルンが見えました、否、拝むことが出来ました！ マイドパスへの登りにも高山植物の綺麗な所が。朝方の雨で何時になく美しく感じられたのは気のせいでは有りません。



(コル下方 7/24 日)



### ○アウガストボードパス

最終日はグルーベンのロッジ脇からストレートに 1100m 登り、コルからゴロタイシのガラ場を巻き込むように 900m 下ります。長旅の疲れが溜まっているはずですが案外すらっと登れた様な、体脂肪が落ちたせいでしょうか。今年は雨が多く、また体調を崩された方 (O157 ??) もおり、何とか完走できて写真の通り最後は正座で記念撮影。

PS: 下のアルペンローゼの花の右横の写真、中央右上の白い部分は世界遺産のアレッチ氷河です。



(アローラ方面 7/25 日)



(ユング上部 7/25 日)

### ○ツェルマツト

残念ながらまたしてもツェルマツトは雨、と言う事でヘルンリ小屋ハイキングも中止。そんな訳で皆様思い思いに雨中のツェルマツトを楽しんでおられました。下の写真は漸く晴れた夕方のマッターホルン。

今年は雨が多かったものの 1 日ずればポイントを外さない景色が見られたのでは、なんて思うと一寸残念。でも、花々は雨のおかげで素晴らしかったです!!



(ユング上部 7/26 日)

次は夏ツアー後半の部「ピレネー国境横断ハイキング 10 日間」、「ツールドモンブラン 10 日間」、「チロルとドロミテハイキング 10 日間」、そして夏も終わり「紅葉のカナディアンロッキー 9 日間」をお伝えします。

記 天溪 赤沼